

【採択結果】2026年度八嶋佳子基金助成対象事業の決定について

社会福祉法人共生会 SHOWA では、故八嶋佳子さんからの遺贈寄付を原資とした八嶋佳子基金の事業の一環として、「困難な状況にある女性や子どもへの支援」を目的とした助成事業の公募を行いました。

公募期間中に、全国から計 39 件の事業申請をいただきました。支援現場の切実な声と、課題解決に向けた皆様の熱意ある計画の一つひとつを、選考委員一同、深く受け止めさせていただきました。

選考委員会による厳正なる審査の結果、限られた予算の範囲内ではございますが、下記の計 4 件の事業を採択といたしました。

1. 採択結果応募総数：39 件／採択件数：4 件

【採択事業一覧】(順不同)

特定非営利活動法人水梨かふえ（宮城県石巻市）「障がい児及びその家族の支援」

特定非営利活動法人 Future Seeds（岩手県盛岡市）「ひとり親家庭等の子ども・保護者への
食糧支援・孤立対策事業」

NPO 法人こどもサポートやまなし（山梨県甲府市）「困難を抱える子どもと家庭対象の見守り・
生活支援・学習居場所事業」

特定非営利活動法人心の里親会・奨学会（北海道札幌市）「児童養護施設で生活する高校生への
奨学金事業」

2. 選考総評

今回の公募では、予想を上回る 39 件のご応募をいただき、多くの団体が資金的な課題を抱えながらも、支援を必要とする女性や子どものために尽力されている現状を改めて痛感いたしました。審査にあたっては、「緊急性」「具体性」および「支援が届きにくい層へのアプローチ」等の観点から慎重に議論を重ねました。

お送りいただいた企画書を拝見し、皆さまの活動への熱い思いや真摯な取り組みに深く敬意を抱きました。助成枠に限りがあり、4 件の採択という大変狭き門となり、優れた活動実績や意義ある提案でありながらも、苦渋の決断として採択を見送らざるを得ないケースが多数ございました。ご期待に沿えなかった団体の皆様には大変恐縮ではございますが、それぞれの地域や現場における皆様の活動が、今後も女性や子どもたちの希望となり続けることを、心より願っております。本助成金事業は来年度も継続を予定しておりますので、あらためてご応募をご検討いただければ幸いです。

2026年1月29日 共生会 SHOWA 理事長 坂東真理子